

社会福祉法人徳栄会 2024年度JKA補助事業
福祉機器の整備 ストレッチャー対応型機械式浴槽の更新事業
事業完了後利用者アンケート

調査目的	事業完了後の成果・波及において、評価実施のため
調査方法	①更新後、特浴機にて介助を受けた意思疎通可能な利用者3名に対して、調査票を元に聞き取りにて実施 ②将来的に特浴機での入浴が見込まれる利用者代表3名に対して、説明会終了後、調査票を配布し、無記名提出にて回収
調査期間	①令和6年8月16日～26日期间 ※期間中、利用者が入浴後の意思疎通が図れた際に実施 ②令和6年8月28日 ※特浴機説明会開催日
回答者数	5名 ※①聞き取り調査数：3件、うち有効回答数2件、有効回答率：66% ②回収数：3件、うち有効回答数：3件、有効回答率：100%

【回答者基本情報】

Q1 回答者の性別について

性別	実数	割合
男性	0	0%
女性	5	100%
無回答	0	0%

Q2 回答者の利用年数について

経験年数	実数	割合
1年未満	1	20%
1年以上～3年未満	1	20%
3年以上～5年未満	2	40%
5年以上	1	20%

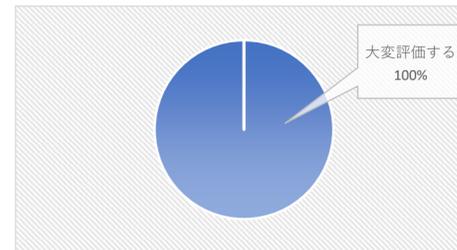
Q3 回答者の要介護度について

要介護度	実数	割合
要支援 1～2	2	40%
要介護 1～2	1	20%
要介護 3～5	2	40%

【回答結果】

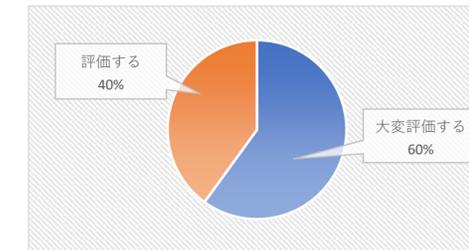
Q4-1 特浴機更新により、内覧会や入浴時説明を行いましたが無意義でしたか。

印象	実数	割合
大変評価する	5	100%
評価する	0	0%
どちらでもない	0	0%
あまり評価しない	0	0%
評価できない	0	0%



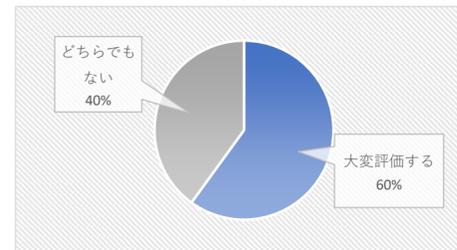
Q4-2 特浴機を利用する場合、安心して入浴できる設備と評価できますか。

印象	実数	割合
大変評価する	3	60%
評価する	2	40%
どちらでもない	0	0%
あまり評価しない	0	0%
評価できない	0	0%



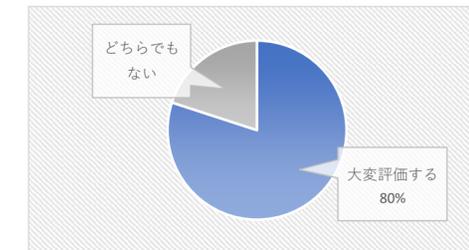
Q4-3 特浴機の機種選定は、色や形等、ご利用者視点で選定されていると評価できますか。

印象	実数	割合
大変評価する	3	60%
評価する	0	0%
どちらでもない	2	40%
あまり評価しない	0	0%
評価できない	0	0%



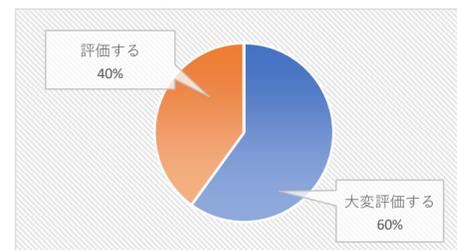
Q4-4 将来、必要に応じて特浴機を利用したいと思いますか。

印象	実数	割合
大変評価する	4	80%
評価する	0	0%
どちらでもない	1	20%
あまり評価しない	0	0%
評価できない	0	0%



Q4-5 今回の補助事業について、高齢化社会に貢献していると思いますか。

印象	実数	割合
大変評価する	3	60%
評価する	2	40%
どちらでもない	0	0%
あまり評価しない	0	0%
評価できない	0	0%



事業完了後、事業の成果・波及

達成値	週5日 機械式浴槽作業2.5時間/日 入浴人数平均5人/日
達成状況	80%
内容	特浴機更新後、特浴機利用者3名（うち1名からは有効な回答は得られず。）へ入浴機器利用後に説明後、聞き取りにて調査を実施した。また、将来的に特浴機利用が見込まれる利用者代表3名へ説明会開催後、調査票を配布し、調査を実施した。アンケートの結果から、特浴機更新に対する安心感が得られたとの意見が確認された他、今回の特浴機更新補助事業に対して、一定の評価を得ることができた。